

©Junichiro Matsuo



©Junichiro Matsuo



ヴァイオリンソナタの200年 その色彩と陰影に迫る

2023年1月11日 **水**

午後6時30分開場・午後7時開演

真駒内六花亭ホール店

入場料 2,000円(税込)

六花亭
またはポイントカード 200ポイント

学生 1,000円 または六花亭
ポイントカード 100ポイント

〈出演〉城戸 かれん (ヴァイオリン)、江沢 茂敏 (ピアノ)

〈曲目〉W.A. モーツァルト：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ
第17番 ハ長調 K.296

A. シュニツケ：ヴァイオリンソナタ 第1番

F. シューベルト：ピアノとヴァイオリンのためのソナチネ
第1番 ニ長調 Op.137 D.384

J. ブラームス：ヴァイオリンソナタ 第3番 ニ短調 Op.108

コンサート公演時には、店舗から本格的室内楽ホールに一変。



- ・ 学生の方は購入時に学生証をご持参ください。
- ・ 曲目は変更される場合がございます。ご了承ください。
- ・ 10歳以下のお子様のご入場は、ご同伴の方がいらしてもお断りします。

チケットは六花亭各店で発売中



©Junichiro Matsuo

城戸 かれん Karen Kido (ヴァイオリン)

幼少期より、全日本学生音楽コンクール全国第1位、ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール第1位、ジョルジュ・エネスコ国際コンクールにて特別賞を受賞するなど、国内外のコンクールで入賞する。

2010年、若手演奏家の登竜門である第79回日本音楽コンクールにて第2位を受賞するとともに本格的に演奏活動を開始。

2016年にはデンマークにて開催されたカール・ニールセン国際ヴァイオリンコンクールにおいて第4位に入賞した。

2017年、東京藝術大学を首席で卒業、併せて学内にて様々な賞を受賞したのち、同大学院音楽研究科修士課程に進学、2020年に修了。

これまでに原田幸一郎、漆原朝子、堀正文の各氏のもとで学び、R.パスキエ、D.カン、徳永二男の各氏より多くの薫陶を受けた。

現在はソロを中心に幅広い分野で活動するほか、異分野とのコラボレーションや自身の主宰する「ふえる。」にてオリジナリティ溢れる企画を開催。ソリストとして日本フィル、バーデン=バーデン・フィル、都響、藝大フィル、東京シティ・フィルとの共演のほか、宮崎国際音楽祭、Chanel Pygmalion Days、東京・春・音楽祭などへの出演を重ねている。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。



©Junichiro Matsuo

江沢 茂敏 Shigetoshi Ezawa (ピアノ)

若手ピアニストの登竜門であるピティナ・ピアノコンペティションG級金賞、併せて東京都知事賞、読売新聞社賞、王子ホール賞、ヒノキ賞、洗足学園前田賞を受賞。日本音楽コンクールにおいても第3位に入賞。そのほかに、第33回霧島国際音楽祭賞受賞、第1回せんがわピアノオーディション最優秀賞受賞、第3回桐朋ピアノコンペティション第1位、ストラデッラ国際ピアノコンクールファイナリストなど国内外の数多くのコンクールで優勝、入賞を果たしている。

フレッシュアーティストfromヨコスカに招待されリサイタルを開催。また室内楽奏者としても、ヴァイオリニストの城戸かれんとのデュオを結成し、活発な演奏活動を繰り広げている。2014,2015年度ロームミュージックファンデーション奨学生。桐朋学園大学卒業後、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽院ゾリステン修士課程にて研鑽を積む。

これまでに、ソロを二宮裕子、大野真嗣、江口玲、アンドレアス・グロートホイゼン、室内楽をステファン・メンデル各氏に師事。ミハイル・ヴォスクレセンスキー、アレクサンダー・コプリン、パスカル・ドヴァイヨン、ディーナ・ヨッフエ、エリソ・ヴィルサラゼ等多くの名ピアニストの薫陶を受ける。

コンサートの最新情報は公式HPをご覧ください。 <https://www.rokkatei.co.jp/hall/makomanai/>

真駒内六花亭ホール

札幌市南区真駒内上町1丁目 15-16-2

(地下鉄真駒内駅から徒歩約15分)

駐車場有り：32台

お問い合わせ ☎ 0120-12-6666 (年中無休)

